

横浜国立大学先端科学高等研究院

第44回 IAS-YNUセミナー

「エネルギーシステムの安全」研究ユニット



「事件・事故発生時の クライシスコミュニケーション - どうする？ ネット＆マスコミ対応」

日時：5月7日(火) 13:00～14:30

場所：理工系学部講義棟 1F 108 講義室

宇於崎 裕美 氏

専門分野：企業広報&危機管理広報コンサルタント

横浜国立大学工学部安全工学科卒。つくば科学万博、リクルート、電通
バーソン・マーステラ等勤務を経て1997年、有限会社エンカツ社を設立、
同社代表取締役社長。現在、東京消防庁 広報広聴アドバイザー、
横浜国立大学 先端科学高等研究院 リスク共生社会創造センター 非常勤講師

著書：「リスクコミュニケーションの現場と実践」

「不祥事が起こってしまった！」

「クライシス・コミュニケーションの考え方、その理論と実践」

共著：「人と組織の心理から読み解くリスク・コミュニケーション」



概要：事件・事故発生時、多くの企業が報道対応に失敗し、マスコミによる過剰報道やネット炎上に苦しんでいます。事故による一次的被害よりも、風評による二次的被害のほうが大きく、倒産にいたるケースもあります。官庁や大学でも同様の問題が起きています。本講義では、クライシスコミュニケーションの概要と、実践の難しさを解説します。また、会場でディスカッションを行い、失敗と成功の分かれ道は何か、なぜ組織幹部は間違った選択をしてしまうのか、その理由を考察します。

【問合先】三宅 淳巳：ias-office@ynu.ac.jp 電話：045-339-4454

横浜国立大学 先端科学高等研究院 〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

